

January
2015

The Record

vol.662

新年のご挨拶

第21回日本プロ音楽録音賞授賞式 開催



<http://www.riaj.or.jp/mark/>



Contents

新年のご挨拶	2
Monthly News Digest	3
特 報	
第 21 回日本プロ音楽録音賞授賞式 開催	5
音楽Blu-ray Disc カタログ (2014年版)完成	7
司法修習生実習受け入れ.....	7
ヒットの裏側	8
Monthly Production Report	9
GOLD DISC	10



このエルマークは、レコード会社・
映像製作会社が提供するコンテンツを
示す一般社団法人 日本レコード協会の
登録商標です



「ネクストステージを切り拓く一年に」

一般社団法人日本レコード協会
会長 斉藤正明

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

厳しい状況が続くレコード産業であります。世界一のパッケージ市場が苦戦を強いられている一方、2009年をピークに減少傾向が続いていた音楽配信売り上げが昨上半期、5年ぶりに前年実績を上回り一つの転換期を迎えました。フィーチャーフォンからスマートフォンへの急激な移行に続き、世界的潮流である定額制聴き放題サービスが着実に芽吹き始めています。

このような状況のなか、当協会は、マーケット復活のために我々ができること、やらなければならないことはまだまだあると認識し、今年度重点施策を4つの役割(①業界の収益を「伸ばす」②違法を「なくす」③レコード産業への理解・著作権を「広める」④業界の基盤整備で足元を「固める」)に整理し、より機動的かつ戦略的に事業を推進してまいりました。

一昨年違法対策の専門組織として新設したCPPC(著作権保護・促進センター)による組織的な違法音楽ファイルの削除要請活動は、約二年が経過し着実な成果を挙げております。著作権啓発キャンペーンとの両輪で、「音楽創造のサイクル」を守るため、本年も引き続き積極的に取り組んでまいり所存です。

また、需要拡大に資する新たな施策に関して昨年より検討を重ね、いよいよこの2月に当協会は「Coming Next 2015」と冠したイベントを開催いたします。このイベントは、趣味嗜好が多様化し、いわゆる「メガヒット」が出にくい、ヒットがコミュニティ外では認知されない、なおかつ驚異的なスピードで移り変わるなど、人々のライフスタイルや価値観が変貌し続ける状況下、あらためて原点に立ち返り「次なるスター」の創出を見据えて取り組む施策です。ジャンルやレーベルの垣根を超えて会員社17組のニューカマーが一堂に会し、その瑞々しい存在で音楽シーンのネクストステージを目指す「Coming Next 2015」に、是非ご期待ください。

業界時流が激変するなか、新しい才能を育み、時代を超え世代を超えて人々に寄り添う1曲を生み出していくという気概を持ち、会員レコード会社とともに新たな成長機会の創出にチャレンジいたします。

最後になりますが、2015年も引き続き、関係各位の皆様から倍旧のお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

11/13

文化芸術推進 フォーラムシンポジウム 「五輪の年には文化省」開催

11月13日、東京都港区の東京美術倶楽部において、超党派・文化芸術振興議員連盟および文化芸術推進フォーラム主催によるシンポジウム「五輪の年には文化省」が開催された。

当日は、はじめに野村萬文化芸術推進フォーラム議長の開会挨拶があり、河村建夫衆議院議員・文化芸術振興議員連盟会長の基調講演に続いて、下村博文文部科学大臣、甘利明経済再生担当大臣および近藤誠一前文化庁長官の講演が行われた。その後、鈴木寛文部科学省参与をコーディネーターとし、衆議院議員の逢沢一郎氏（自由民主党）、浮島智子氏（公明党）、古川元久氏（民主党）、小熊慎司氏（維新の党）、三谷英弘氏（みんなの党）および宮本岳志氏（日本共産党）をパネルディスカッションが行われた。ディスカッションでは、2020年の東京五輪開催を契機に、文化芸術の振興を国策として進める文化省をつくり上げることなどについて議論された。（役職はシンポジウム開催時点のもの）



11/19

IFPIアジア・パシフィック地域 理事会開催

11月19日、香港のハーバークラウドホテルにおいて、IFPI（国際レコード産業連盟）アジア・パシフィック地域理事会が開催された。

同地域理事会は、アジア・パシフィック地域のIFPI各国支部の参加により、毎年1回開催される会議である。今回は、フランス・ムーア IFPI 会長、K.T. アン地域代表、メジャーレコード会社のアジア地域代表者、アジア地域インディー代表および11カ国・地域のIFPI支部（各国業界団体等）代表者ら約20名が参加し開催された。議長は、ワーナーミュージックのラッキー・ラザフォード氏。当協会からは、斉藤会長の代理として畑理事が出席した。

会議では、IFPI本部が世界レベルで取り組む課題の現状および今後の重点テーマに関する説明があった後、各国支部の代表者から、各国の市況、使用料徴収の状況、違法対策の進展、その他取り組み中の法制テーマ等について説明があり、質疑応答が行われた。

また、同地域理事会に先立ち実施されたIFPIアジア地域インディー代表の選挙結果について報告があった。これは、インディー代表4枠のうち3枠が今年12月末で任期満了となることに伴い代表を募集したところ、4社から立候補があったため選挙が実施されたものである。開票の結果、エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ株式会社の林真司代表取締役社長（当協会副会長）がトップの得票数で再任された。その他2枠には、HIM International Music社およびRock Records社がいずれも再任された。今回非改選の

KRU Music はあと1年任期がある。

会議の最後、今回をもって退任するラッキー・ラザフォード氏の後任議長が互選され、ソニー・ミュージックのデニス・ハンドリン氏が2015年1月から議長を務めることとなった。副議長にはユニバーサル・ミュージックのジョージ・アッシュ氏が選任され、両氏の任期は2年間となる。



11/21~23

2014楽器フェア開催

11月21日から23日の3日間、東京都江東区の東京国際展示場（東京ビッグサイト）で、日本楽器フェア協会主催、当協会協賛による「2014 楽器フェア」が開催された。

「楽器フェア」は、国内および海外の楽器や楽器関連製品を一般の来場者向けに多数展示する、“世界最大のコンシューマー向け楽器ショー”。様々な楽器に触れ、見るだけでなく、アーティストやインストラクターによる様々なデモンストレーションを通じて、楽器と音楽の楽しさを体感できるイベントである。2011年、パシフィコ横浜での開催以来3年ぶりとなる今回は、会場を東京ビッグサイトへ移しての実施となった。

会場内には150社以上の出展社がブースを構え、様々な楽器や関連製品を展示。さらに今回から販売エリアも

新設され、気に入った商品をその場で購入できるようになった。

また、DJブースやステージでのミニライブ、来場者が参加できるワークショップも多数開催。そのほか、YMO（イエロー・マジック・オーケストラ）が初の海外公演で使用した楽器セットの再現や、X-JAPANのギタリストとして活躍したhide愛用ギターの展示なども関心を集めていた。来場者は3日間合計で4万人超となる、盛況なイベントとなった。



12/4 YouTube著作権管理 プログラム説明会 開催

12月4日、グーグル株式会社（東京都港区・六本木ヒルズ）会議室において、YouTube 著作権管理プログラムについての説明会が開催された。

本説明会では、グーグル株式会社 YouTube パートナーシップ 日本代表の水野有平氏、高木敦也氏より、コンテンツIDをはじめとするYouTubeの著作権保護プログラムについての

概要およびその使用方法について説明がなされた。また同社 佐々木舞氏よりYouTubeの新サービスである“YouTube Music Key”の概要について説明がなされた。

説明会には、当協会会員社の法務担当者、配信担当者を中心におよそ90名が出席。会場は満席となり、会員社のYouTubeに対する関心の高さがうかがえた。



12/10 マレーシア知的財産公社一行 が来会

12月10日、マレーシア知的財産公社（MyIPO）一行が来会し、当協会の集中管理事業や違法音楽配信への取り組みについて視察を行った。今回の訪日は、著作権保護や集中管理のあり方について日本の事例を学ぶために実施されたもので、イスMAIL MyIPO 議長を初め、著作権に関する政策に携わるボードメンバーを中心とした、12名が参加した。

当協会畑理事のあいさつに続いて、著作権・契約部飛世課長補佐よりレコード製作者の権利に関する当協会の集中管理事業等の説明が行われ、参加者からは、徴収・分配の仕組みや契約交渉について多くの質問が寄せられた。

今回の来日に際して、MyIPOは当協会の他、日本音楽著作権協会（JASRAC）、日本芸能実演家団

体協議会・実演家著作権隣接権センター（CPRA）、日本複製権センター（JRRCC）などの団体を訪問。各団体にて、日本の著作権制度に関する研修が行われた。



●●会員社のお知らせ●●

■ 移転（2014年11月4日付）

社 名：バンダイビジュアル株式会社
新住所：150-0013 東京都渋谷区恵比寿
1-18-14 恵比寿ファーストスクエア

■ 退会（2014年12月31日付）

社 名：株式会社ジェイワン（賛助会員）

第21回日本プロ音楽録音賞授賞式 開催

12月5日、東京都目黒区の目黒雅叙園において、一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、一般社団法人演奏家権利処理合機構MPNおよび当協会の主催、経済産業省の後援による「第21回日本プロ音楽録音賞授賞式」が開催された。

本賞は、音創りを通じて音楽とオーディオ文化の向上に努める録音エンジニアの感性と技術を評価し、音楽制作および録音に対する一般ユーザーの認識を高めることにより、音楽とオーディオ産業のソフト分野における一層の技術の向上ならびに録音エンジニアの地位の確立を図ることを目的としている。

第21回目を迎えた今年は、応募総数99作品の中から、審査委員会による厳正な審査の結果、各部門から計15作品の優秀作品とベストパフォーマー賞1作品、新人賞2作品が選ばれた。当日は、優秀作品の表彰と各部門の最優秀作品およびエンジニアの発表、表彰が行われた。さらに、今年はベストパフォーマー賞を受賞したアーティスト・濱口祐自氏によるギター演奏が行われ、例年に増して華やかな授賞式となった。

受賞作品一覧

● 部門A「2ch パッケージメディア」クラシック

☆ 最優秀賞



「SHIRO'S SONGBOOK 'Xpressions」
(YMCL-10015/6) より
「Love Overcome」

鷺巣 詩郎

発売元：ヤマハミュージックアンドビジュアルズ

- 内沼 映二 (メインミキシング・エンジニア) ミキサーズラボ
- 鷺巣 詩郎 (ミキシング・エンジニア)
- バーニーグラッドマン (マスタリング・エンジニア)

○ 優秀賞



「吹奏楽燦選 / フェスティヴァーヴォ!」
(COCQ-85028) より「ネリベル：2つの交響的断章Ⅱ - アレグロ・インペトゥオーゾ」

指揮：ヴァーツラフ・ブラフネク
演奏：東京佼成ウインドオーケストラ
発売元：日本コロムビア

- 毛利 篤 (マスタリング・エンジニア) 日本コロムビア
- 塩澤 利安 (ミキシング・エンジニア) 日本コロムビア

● 部門B「2ch パッケージメディア」ジャズ・フュージョン

☆ 最優秀賞



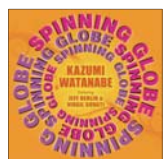
「mooki ~ The Best and more ~」
(VICL-64184) より「Something Something」

Minako "mooki" Obata

発売元：ビクターエンタテインメント

- 今関 邦裕 (ミキシング・エンジニア)
- 袴田 剛史 (マスタリング・エンジニア) FLAIR MASTERING WORKS
- 井澤 溪 (アシスタント・エンジニア) アルデバラン

○ 優秀賞



「Spinning Globe Kazumi Watanabe
featuring Jeff Berlin & Virgil Donati」
(WPCR-15377) より「Spinning Globe」

発売元：ワーナーミュージック・ジャパン

- 鈴木 浩二 (ミキシング&マスタリング・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- 中村 昭子 (レコーディング・エンジニア)
- 春 雅之 (アシスタント・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

● 部門C「2ch パッケージメディア」ポップス、歌謡曲

☆ 最優秀賞



「青春ラブレター〜30th Celebration Best〜」
(ESCL4193) より「Ocean Side」

菊池 桃子

発売元：ソニー・ミュージックレーベルズ

- 村上 宣之 (ミキシング・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- 酒井 秀和 (マスタリング・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- 春 雅之 (アシスタント・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

○ 優秀賞



「はじめての海」(COCQ-38613) より「童神」

上間 綾乃

発売元：日本コロムビア

- 三浦 瑞生 (ミキシング・エンジニア) ミキサーズラボ
- 松永 健司 (マスタリング・エンジニア) ミキサーズラボ

○ 優秀賞



「無頼豊饒」(TKCA-74085) より
「地獄の料理人」

人間椅子

発売元：徳間ジャパンコミュニケーションズ

- 菊地 功 (マスタリング・エンジニア) ミキサーズラボ
- 内藤 "Teru" 輝和 (ミキシング・エンジニア) BAZOOKA STUDIO

● 新人賞



「贈り物」(ZLCP0163) より「贈り物」

熊木 杏里 発売元：wandering note

- 安達 義規 (ミキシング・エンジニア) ミキサーズラボ



「LOVE SONGS」(WPCL-11998) より
「思い出のレストラン」

馬場 俊英 発売元：ワーナーミュージック・ジャパン

- 小坂 康太郎 (ミキシング・エンジニア) ミキサーズラボ

● 部門 D 「2ch ノンパッケージ」

☆ 最優秀賞



「飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラコンサート 2013」より「プロコフィエフ：交響曲第1番 古典交響曲ニ長調 作品 25 第一楽章 Allegro」

演奏：飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ

発売元：シンタックスジャパン フォーマット：96/24

- 長江 和哉 (ミキシング&マスタリング・エンジニア) 名古屋芸術大学
- 島田 裕文 (アシスタント・エンジニア) 名古屋テレビ映像
- 竹内 耕平 (アシスタント・エンジニア)

○ 優秀賞



「Horizon」より「Rite of Harmony」

吉田兄弟

発売元：ソニー・ミュージックダイレクト

フォーマット：96/24

- 山内 “Dr.” 隆義 (ミキシング・エンジニア) gogomix@
- 酒井 秀和 (マスタリング・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- 赤井 聡史 (アシスタント・エンジニア) サウンドインスタジオ
- 春 雅之 (アシスタント・エンジニア) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

● 部門 E 「サラウンド・サウンド」

☆ 最優秀賞



「レスピーギ：ローマ三部作 [祭 / 噴水 / 松]」(COGQ-68)より「レスピーギ：交響曲《ローマの祭》I - チルチエンセス」

指揮：アンドレア・バッティストーニ

演奏：東京フィルハーモニー交響楽団

発売元：日本コロムビア SACD マルチ ch

- 毛利 篤 (マスタリング・エンジニア) 日本コロムビア
- 塩澤 利安 (ミキシング・エンジニア) 日本コロムビア

○ 優秀賞



「サン＝サーンス交響曲第3番ハ短調 Op.78 [オルガン付き]」(RYUTSA-0001)より「第一楽章 -Poco adagio」

指揮：飯森 範親

演奏：山本 真希 (オルガン)・東京交響楽団

発売元：りゅーとぴあ新潟市芸術文化振興財団

SACD マルチ ch

- 下山 幸一 (ミキシング・エンジニア) NHK 放送研修センター
- 石井 亘 (マスタリング・エンジニア) 音響ハウス
- 金子 敏文 (アシスタント・エンジニア) 新潟市芸術文化振興財団
- 佐藤 哲郎 (アシスタント・エンジニア) 新潟照明技研

● ベストパフォーマー賞



「濱口 祐自 フロム・カソウラ」より「ドクトル・Oのラグ」

■ 濱口 祐自

発売元：日本コロムビア フォーマット：96/24

● 部門 F 「放送メディア」放送作品部門「2ch ステレオ」

☆ 最優秀賞



「ハンサム JAZZ LIVE MASTERS」より「愛のテーマ」

Yuji Ohno & Lupintic Five

日本放送協会 FM stereo 2013年9月5日放送

- 小野 良太 (ミキシング・エンジニア) 日本放送協会
- 藤本 直樹 (アシスタント・エンジニア) 日本放送協会
- 三浦 真友子 (アシスタント・エンジニア) 日本放送協会
- 岡田 正志 (アシスタント・エンジニア) SCI

○ 優秀賞



「僕らの音楽」より「島人ぬ宝」

今井 絵理子・島袋 寛子

株式会社フジテレビジョン HDTV stereo
2014年8月15日放送

- 中村 峰子 (ミキシング・エンジニア) フジテレビジョン
- 鹿又 健一 (セカンド・エンジニア) フジテレビジョン
- 松田 勝治 (セカンド・エンジニア) サンフォニックス
- 白鳥 慎一郎 (音声フロアチーフ) サンフォニックス

● 部門 G 「放送メディア」放送作品部門「マルチ ch サラウンド」

☆ 最優秀賞



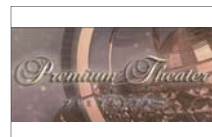
「題名のない音楽会」より「キャンディード序曲」

指揮：佐渡 裕 演奏：東京交響楽団

株式会社テレビ朝日 HDTV 5.1ch
2014年7月27日放送

- 柳原 健司 (ミキシング・エンジニア) テイクシステムズ
- 須崎 泰道 (セカンド・エンジニア) 日放
- 石松 千穂 (セカンド・エンジニア) 日放

○ 優秀賞



「プレミアムシアター」より「歌劇「死の都」第2幕」

トルステン・ケール、ミーガン・ミラー、アントン・ケレミシェフ、山下牧子、他

指揮：ヤロスラフ・キズリニック 演奏：東京交響楽団

日本放送協会 HDTV 5.1ch 2014年5月12日放送

- 山縣 淳一 (ミキシング・エンジニア) NHK メディアテクノロジー
- 篠 なほ子 (セカンド・エンジニア) ネオテック



特 報

Special Report

音楽 Blu-ray Disc カタログ (2014 年版) 完成

当協会は、パッケージ商品の需要拡大施策の一環として、音楽 Blu-ray Disc の普及促進を目的に、2011 年より過去 3 回製作してきた「Blu-ray Disc “Music” Catalog」の 2014 年版を発行した。近年、音楽 Blu-ray Disc 市場が堅調な伸長を続けるなか、当協会会員社からこれまでにリリースされたタイトルを掲載した本冊子によって、ユーザーへのさらなる周知を図る。

カタログには、当協会会員社からこれまでにリリースされた音楽 Blu-ray Disc、全 1,308 タイトルの情報が、ポップス・ロック・アイドル等のジャンル別に掲載されている。

全国の CD ショップ等に配布し、ユーザーに豊富なラインナップによる音楽 Blu-ray Disc の魅力を訴求していく。



概要

- 発行日：12 月 5 日（金）
- 発行部数：100,000 部 ※各店につき 100 部配布予定
- サイズ・仕様：B5 判・4C
- 頁数：88 頁
- 掲載タイトル数：1,308 タイトル
- 内容：日本レコード協会会員社より発売される音楽 Blu-ray Disc をジャンル別に紹介（アーティスト名 50 音順）

司法修習生実習受け入れ

11 月 4 日～ 11 日の期間、当協会は司法修習生の実習受け入れを行った。この度の受け入れは、レコード産業および当協会への理解促進を目的として、司法修習における自己開拓プログラムとして実施されたものである。1 週間の実習を終えた第 67 期司法修習生の前田祐実さんよりコメントをいただいた。

1 週間、司法修習における自己開拓プログラムでお世話になりました。どうもありがとうございました。

修習中に様々なイベントに参加させていただき、デジタル音楽配信の普及によって個人の音楽利用が容易になり、音楽創造のサイクルが変化しているということを実感しました。一方で、音楽業界で働く方々のお話を伺い、CD 制作・MV 撮影から営業・販売促進に至るまで、「音楽」をつくる過程において、沢山の関係者の方が多大な時間や労力を懸けていらっしゃることも学びました。

音楽コンテンツの制作者が、適正な対価を得てより良い音楽をつくり続けるためには、違法音楽配信の撲滅に関する法意識向上を一般に呼び掛けたり、違法コンテンツに対して継続的に削除要請をするなどの、地道な作業が不可欠だと思います。

そして、それらに加えて、著作権・著作隣接権を保護するために音楽業界全体で多角的なアプローチがなされているということも、修習を通じて学びました。たとえば、ブライダルや放送コンテストなど定型的に音楽利用がなされる場面における著作権・著作隣接権の集中管理のシステムを作る。音楽利用の実態について市場調査やデータの収集を行い、ユーザーのニーズや購入動機の変動を正確に捉える。また、著作権法の改正に向け、他国の法制度を参考にしつつ議論の深化・周知を図る。音楽のダウンロードを契機として気に入ったアーティストの音楽パッケージソフトを購入するなど、新しい音楽購入のモデルを考える。「音楽を楽しむこと」がより身近になった社会において、権利者と利用者がともに技術発展の恩恵を享受できるよう、音楽業界を支えていらっしゃるのが、御協会のお仕事だということを実感しました。

このたびは、お忙しい中御協会でのお仕事の様子を拝見する貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。

最高裁判所 司法研修所 第 67 期司法修習生 前田 祐実

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をリレー形式でひも解いていく。



「若者の音楽」の原野を拓いて

草野 浩二（くさの・こうじ）氏

ヒット当時の役職：東芝音楽工業株式会社 ディレクター

❖ フリー作家を登用、昭和ポップスの黄金時代につなぐ

僕が東芝レコード事業部に入ったのは1960年。その年の10月に、同事業部は東芝音楽工業として独立しました。新会社の新人ディレクターとして、僕は初めから否応なく新しいことに取り組まざるを得ませんでした。自分の前に前例はなく、自分の活動が前例になるのですから。

当時のレコード会社は、自前で芸能プロダクションを持ち、専属作家制度を敷いていた。しかし新興の東芝には専属作家が少なく、老舗と同じやり方は真似できず太刀打ちできません。そこで僕は、東芝でポツポツ手掛けていた外国のカバーポップスを本格的にやることにしたんです。カバーであれば既存の作家を使わずとも作れる。僕の実家は、音楽雑誌「ミュージック・ライフ」を出していて洋楽のテスト盤も手に入るし、僕も外国のポップスが好きでしたから知識もそれなりにある。ナベプロ、ホリプロ、マナセプロといった新興の独立系プロダクションともつてがあったので、付き合いを深めていきました。しがらみのない東芝だったからできたことですね。実兄の漣健児、みなみかずみ（安井かずみ）や岩谷時子らフリーの作詞家を起用して日本語詞を付けてもらい、坂本九、森山加代子、ジェリー藤尾ら当時の若手に歌ってもらいました。カバーポップスは、それまで童謡や父親世代の歌を聴き、歌うしかなかった若者たちに自分たちの歌として受け入れられました。ヒットが相次ぎ、3年ほど売れに売れましたね。

その後、ビートルズ等が登場して日本でもバンドブームが起こり、今度はグループサウンズ（GS）がヒットします。音楽に若者が参加する時代の到来です。でも僕はこのブームに乗り遅れてしまった。そこで対抗すべく、女性ポップスをやろうと、奥村チヨや欧陽菲菲、渚ゆう子らを集めて売り出しました。GSが勢いをなくす中、これでひと頃「女の東芝」と呼ばれた時代もできました。

この時期を経ながら、フリー作家が育ち、独立する専属作家も現れて専属作家制度は廃れていきますが、その後も各社競争の下、昭和ポップスは黄金期を続けていきます。それがJ-POPの原点になった。僕は、そこに至る原野の開墾をしっかりとやったという自負はありますね。若者が聴き、歌う

音楽の先駆けの時代に巡り会え、思うままに仕事をして幸せでした。

❖ “音楽”の“楽”が欠けた今に思う

オリジナルを作れるようになってから、ディレクターとして僕は「分かりやすさ」を大切にしてきました。特に詞の言葉がどう伝わるかに心を砕いてきたんです。長くてもワンコーラスが4、5行に収まり、情景を聴き手の想像に委ねられる歌、余韻を残す歌になるように、とね。最近の歌を聴く機会も多いんですが、説明的で長く、難しい歌が増えたなあと感じます。ワンコーラスが1ページにもなる。はっきり言って覚えられない。皆が覚えて歌える新曲がほとんどなくなってしまった現状は、残念です。

今はシンガーソングライターが主流で、プロ作家が歌を提供するシステムが廃れました。シンガーソングライターが悪いわけじゃありませんが、一人に負わせすぎているところもあるんじゃないか。ディレクターがスタジオでの雑用に追われ、制作に積極的に関わる力が弱まっている。アレンジャーやスタジオミュージシャンの層も薄くなった。

コンピュータも出てきて音は良くなったけど、今は“音”を究めているだけだとも感じます。“音楽”から“楽”が抜け落ちてしまっている。コンピュータで作る音は、質は保てるけれど、ともすれば同じように聴こえる。レコード会社に行ってもオフィスに音楽が流れていない。制作スタッフがパソコンの前で黙々と打ち込む姿ばかりが目についてしまう。本当に音楽の好きな人が、ディレクターをやっていないんじゃないのかな。

そうは言っても「歌は世に連れ」だから、僕らの時代のヒットは過去のもの。今はまったく違う時代だから、ヒットの意味すら一緒にするのは無理があるのも分かります。でも、何か工夫の余地があるんじゃないだろうか。分かりやすく覚えやすい、そして余韻のある歌にもう一度トライしてみるのでもいい。若い作詞家・作曲家を育成してもいい。生楽器の編成をやってみてもいい。昭和の歌のカバーが流行る今だから、若い人は聴きこんで、大いに参考にしてもらえたらと思うんです。（談）

担当アーティスト

○ 安西マリア、欧陽菲菲、奥村チヨ、ゴールデン・ハーフ、坂本九、ザ・ドリフターズ、ジェリー藤尾、ディーク・エイセス、弘田三枝子、森山加代子ほか多数

Monthly Production Report

2014年11月度レコード生産実績

11 月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比 86%の 1,976 万枚・巻、金額で同 85%の 210 億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比 88%の 1,582 万枚・巻、金額で同 83%の 159 億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比 78%の 395 万枚・巻、金額で同 96%の 51 億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			11 月実績						2014 年 1 月～2014 年 11 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ	8cmCD	邦	5	0	266%	2	0	176%	27	0	66%	17	0	85%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	39%	0	0	45%
		計	5	0	252%	2	0	166%	27	0	65%	17	0	84%
ン	12cmCD	邦	6,111	39	122%	4,314	27	102%	51,548	32	93%	38,545	23	98%
		洋	57	0	93%	52	0	105%	673	0	103%	456	0	94%
		計	6,168	39	122%	4,365	27	102%	52,221	33	93%	39,001	23	98%
グ	小計	邦	6,116	39	122%	4,316	27	102%	51,575	33	93%	38,563	23	98%
		洋	57	0	93%	52	0	105%	673	0	103%	456	0	94%
		計	6,173	39	122%	4,367	27	103%	52,249	33	93%	39,019	23	98%
ル	12cmCD アルバム	邦	6,703	42	74%	8,513	54	76%	75,464	48	85%	101,406	60	90%
		洋	2,738	17	76%	2,726	17	76%	29,193	18	101%	27,281	16	99%
		計	9,441	60	74%	11,239	71	76%	104,657	66	89%	128,687	76	92%
	CD 合計	邦	12,819	81	91%	12,829	81	83%	127,039	80	88%	139,969	82	92%
		洋	2,795	18	77%	2,777	17	76%	29,867	19	101%	27,737	16	99%
		計	15,614	99	88%	15,606	98	82%	156,906	99	91%	167,705	99	93%
	アナログ ディスク	邦	24	0	81%	36	0	100%	160	0	134%	258	0	147%
		洋	33	0	161%	58	0	202%	188	0	149%	321	0	166%
		計	56	0	113%	93	1	145%	348	0	142%	579	0	157%
	カセット テープ	邦	76	0	63%	72	0	64%	1,010	1	79%	851	1	80%
		洋	0	0	-	0	0	-	0	0	44%	0	0	60%
		計	76	0	63%	72	0	64%	1,010	1	79%	852	1	80%
	その他	邦	25	0	171%	32	0	158%	207	0	136%	254	0	126%
		洋	45	0	245%	103	1	270%	196	0	85%	434	0	105%
		計	70	0	212%	135	1	231%	403	0	105%	688	0	112%
合 計		邦	12,944	82	91%	12,968	82	83%	128,417	81	88%	141,332	83	92%
		洋	2,872	18	78%	2,938	18	79%	30,251	19	101%	28,492	17	100%
		計	15,816	100	88%	15,906	100	83%	158,668	100	91%	169,824	100	93%

● 音楽ビデオ

		11 月実績						2014 年 1 月～2014 年 11 月累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	3,255	82	75%	3,182	62	83%	41,484	84	93%	43,122	70	92%
	洋	187	5	52%	258	5	55%	1,750	4	76%	2,024	3	79%
	計	3,442	87	73%	3,440	67	80%	43,234	88	92%	45,147	73	91%
Blu-ray Disc	邦	450	11	139%	1,509	30	163%	5,748	12	129%	15,984	26	119%
	洋	54	1	167%	156	3	226%	199	0	81%	584	1	84%
	計	504	13	141%	1,665	33	168%	5,948	12	127%	16,568	27	118%
テープ・その他		1	0	192%	1	0	157%	2	0	59%	4	0	56%
合 計	邦	3,705	94	79%	4,692	92	98%	47,234	96	96%	59,110	96	98%
	洋	241	6	62%	414	8	77%	1,950	4	76%	2,608	4	80%
	計	3,946	100	78%	5,106	100	96%	49,184	100	95%	61,719	100	97%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

			11 月実績						2014 年 1 月～2014 年 11 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			15,816	80	88%	15,906	76	83%	158,668	76	91%	169,824	73	93%
音楽ビデオ			3,946	20	78%	5,106	24	96%	49,184	24	95%	61,719	27	97%
合 計		邦	16,650	84	88%	17,660	84	87%	175,651	85	90%	200,442	87	94%
		洋	3,113	16	76%	3,352	16	79%	32,200	15	99%	31,101	13	98%
		計	19,763	100	86%	21,012	100	85%	207,851	100	92%	231,543	100	94%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

			11 月実績						2014 年 1 月～2014 年 11 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			5,713	78	73%	8,337	60	75%	72,605	79	89%	103,722	66	90%
テープ・その他			1,616	22	96%	5,530	40	122%	19,471	21	100%	54,105	34	93%
合 計			7,329	100	77%	13,867	100	88%	92,076	100	92%	157,827	100	91%

● オーディオ/ビデオ合計

			11 月実績						2014 年 1 月～2014 年 11 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			15,816	68	88%	15,906	53	83%	158,668	63	91%	169,824	52	93%
ビ デ オ			7,329	32	77%	13,867	47	88%	92,076	37	92%	157,827	48	91%
合 計			23,145	100	84%	29,773	100	85%	250,744	100	91%	327,651	100	92%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● プラチナ

関ジャニズム with LOVE	関ジャニ∞ 西野カナ	2014.11.05 2014.11.12	JAI SML
---------------------	---------------	--------------------------	------------

● ゴールド

日出処 GOLD SYMPHONY	椎名 林檎 AAA	2014.11.05 2014.10.01	UM AMC
響 ～南部蝉しぐれ～	福田 こうへい	2013.05.08	K

シングル

● ミリオン

希望的リフレイン	AKB48	2014.11.26	K
----------	-------	------------	---

● ダブル・プラチナ

らしくない	NMB48	2014.11.05	LOL
-------	-------	------------	-----

● ゴールド

鍵のない箱 Time Works Wonders	KinKi Kids 東方神起	2014.11.12 2014.11.05	JE AMC
足音 ～Be Strong	Mr.Children	2014.11.19	TF
島根恋旅	水森 かおり	2014.04.09	TJC

ビデオ

● ゴールド

EXILE ATSUSHI LIVE TOUR 2014 "Music"	EXILE ATSUSHI	2014.10.29	AMC
--------------------------------------	---------------	------------	-----

洋楽

アルバム

● ゴールド

フォー	ワン・ダイレクション	2014.11.19	SML
-----	------------	------------	-----

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万ごとに賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ **AMC**: エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ / **JAI**: ジェイ・ストーム (インフィニティ・レコーズ) / **JE**: ジャニーズ・エンタテイメント / **K**: キングレコード / **LOL**: laugh out loud! Records / **SML**: ソニー・ミュージックレーベルズ / **SV**: アニプレックス / **TF**: トイズファクトリー / **TJC**: 徳間ジャパンコミュニケーションズ / **UM**: ユニバーサル ミュージック / **V**: ビクターエンタテインメント

有料音楽配信

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「PC 配信 (シングル)」

邦楽

● トリプル・プラチナ

じょいふる M	いきものがかり PRINCESS PRINCESS	2009.09.23 2005.02.23	SML SML
------------	------------------------------	--------------------------	------------

● ダブル・プラチナ

RPG	SEKAI NO OWARI	2013.05.08	TF
-----	----------------	------------	----

● ゴールド

MEMORIA	藍井 エイル	2011.10.12	SML
熱情のスペクトラム	いきものがかり	2014.10.15	SML
to the beginning	Kalafina	2012.04.18	SML
ちっぽけな愛のうた	小枝 理子 & 小笠原 秋	2013.12.14	V
歩いて帰ろう (シングルバージョン)	斉藤 和義	2008.08.06	V
パズル	湘南乃風	2014.07.17	TF
Dragon Night	SEKAI NO OWARI	2014.10.22	TF
STARS	中島 美嘉	2004.02.26	SML
ただ泣きたくなるの	中山 美穂	2007.10.24	K
staple stable	化物語	2009.11.04	SV
永遠	BENI	2012.01.25	UM
WILD EYES	水樹 奈々	2006.06.14	K
IN MY WORLD	ROOKIEZ is PUNK'D	2011.08.21	SML

洋楽

● ミリオン

ジャンピン	KARA	2010.11.10	UM
-------	------	------------	----

● プラチナ

ミスター・サクスビート～恋の大作戦～	アレクサンドラ・スタン	2012.01.25	V
--------------------	-------------	------------	---

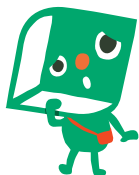
※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

当協会会員社は、今年度もインターネットを利用した通信販売による「2015新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール」を開催いたします。



- 開催日程： 2015年1月7日（水）午後3時～1月21日（水）午後3時
2014年12月24日（水）から告知サイトを公開、同日より事前の商品閲覧とユーザー登録が可能。商品の注文は、1月7日（水）午後3時から開始（先着順）。
- URL： <http://www.sonymusicshop.jp/haibansale2015/>
- 主催： 一般社団法人日本レコード協会会員社
- 協賛： 一般社団法人日本レコード協会
- 運営： 株式会社ソニー・ミュージックマーケティング Sony Music Shop
- 出品予定： CD（8cm・12cm）、カセットテープ、DVD、ビデオカセット
- 出品数： 約3,000タイトル・約46,000枚（予定）
- 販売価格： 廃盤 定価の70% OFF
※その他、時限再販期間経過商品を割引特価で販売



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.662 2015年1月号 一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 齊藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2015年1月16日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301（代） FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

2015年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
お年玉付き年賀ハガキに印刷された羊のデザインが、実は12年越しの“続編”と知りました。2003年ではマフラーを編んでいた羊が、2015年では完成したマフラーを首に巻いている…。干支を一周する構想とその遊び心、粋です。
昨年は取材を通じ、音楽の力、広がりを変えて実感する機会に恵まれました。目まぐるしく移り変わる時代の中で、レコード業界も様々な課題に直面していますが、時にスピーディーに、時には12年越しでマフラーを編み上げた羊のようにじっくりと、課題に挑んでまいりたいと思います。
本年もよろしくお願い致します。（M）